

2010年4月22日

農林水産大臣 赤松広隆 様  
諫早湾干拓事業検討委員会委員各位

## 諫早湾の早期開門を求める要望書

有明海漁民・市民ネットワーク代表 松藤文豪

このたびは、検討委員会そして大臣自ら現地を視察していただき、有り難うございます。私たちは、諫早湾の開門調査について、新政権としての方向性を早期にまとめると表明されたことを評価するとともに、諫早湾の開門が一日も早く実現することを、心より願っています。

今回の意見交換会は、一般の傍聴が認められ、会場によっては発言も可能ではありましたが、予定された発言者は自治体首長や団体関係者に限られ、実際に海で働く漁業者の声を届ける場が不十分でした。特に、長崎県諫早市の意見交換会では、瑞穂漁協の石田組合長以外はすべて開門反対派であり、その主張は明らかな事実誤認に基づくものばかりで、私たちとしては大いに不満が残りました。福岡、熊本においても、徹底したアセスメントを求める声が多く、あたかもすべての人たちがそれを求めているような印象を与えてしまっていますが、**実際の現場の漁民の声はそうではありません。**アセスなしに問題なく実施できた**短期開門調査と同じ制限的開門から始めれば、来春のアセス終了を待たなくとも直ちに開門することは可能だと、私たちは考えています。**常時開門に向けた影響回避・軽減のためのデータ収集や対策工事を同時並行で進めればよいのです。2002年の短期開門調査の際には三日間で土のうと仮設ポンプの設置を行いました。今回の事前準備にはこれに加えて簡易ため池の設置で十分です。

その理由は次のとおりです。

- 1) 短期開門レベルの開門(-1m~-1.2m)は、従来の調整池水位(-1m管理)を上げるものではないので、これまでの調整池の-1m管理を前提とした防災効果には全く影響がない。
- 2) 農業用水については、将来的には諫早浄化センター処理水の再利用を目指しつつ、当面、簡易ため池で対応することにすれば、早期開門の妨げにはならない。簡易ため池による対応が有効であることは、中海淡水化事業中止後の中海における干拓地で実証済み。
- 3) 塩害については、有明海沿岸の他地域と同様、問題にならない。内部堤防が存在しなかった短期開門調査時と異なり、現在は内部堤防と潮遊池があり、有明海沿岸他地域と区別する理由がない。

漁場は安定しているとか、開門したら濁りが拡散して深刻な影響を受けるといった意見がありますが、被害は今起きているのです。水質基準を大きく外れた調整池からの汚濁水が、大雨になれば大量に排水されているのです。諫早湾内ではアサリが死滅し、ノリは今年も色落ちが激しく、魚類はほとんど獲れなくなっています。調整池は、有害な毒素を含んだアオコが大発生し、食の安全という観点からも緊急の問題となっています。閉め切りが続く限り、調整池の水質改善は望めず、汚濁水の排水が永遠に続くのです。

しかし、開門によって調整池に海水が導入されれば、新たなアオコの発生はなくなり、調整池内の慢性的な赤潮は解消されます。開門幅を徐々に大きくして、諫早湾内に速い潮流

が回復すれば、湾内外の赤潮や貧酸素が改善され、ノリ養殖や漁船漁業にも効果が期待できます。干拓地の農業にとっても、開門にあわせて代替水源が確保できれば、有毒なアオコに汚染された調整池の水質による不安が解消され、農業と漁業の両立発展につながります。

**代替農業用水の確保や排水ポンプの増設などの防災対策は、開門の是非とは無関係に必要であり、「開門したら海が汚れる」という意見は大きな間違いです。**世論調査でも長崎県民の多くは開門を望んでいます。組合員全員一致で開門に転じた諫早湾内の瑞穂漁協はもちろん、同じく諫早湾内で開門反対一色と思われていた小長井漁協でも組合員の過半数が開門を望むなど、これまで圧力や補助事業への影響を懸念して声を上げることができなかった諫早湾内の漁民も、本当は開門を望んでいます。意見交換会で長崎県とその関係者は、強行に開門反対を主張しましたが、私たち「有明海漁民・市民ネットワーク」や原告・弁護団を含んだ関係者間で、冷静かつ科学的に議論する場が与えられれば、早期の合意形成は可能だと、私たちは考えています。

何よりもこの夏、有毒なアオコを発生させてはならないし、赤潮や貧酸素を起こしてはなりません。これ以上自殺者を出してはなりません。

**赤松大臣の英断による、一日も早い開門の実現をよろしくお願い申し上げます。**

以 上

【問い合わせ】

●有明海漁民・市民ネットワーク東京事務局  
〒171-0032 東京都豊島区雑司ヶ谷 3-11-4-205 SYスタジオ内  
TEL : 070-5074-5985 (菅波)  
FAX : 03-3986-6490  
<http://www.justmystage.com/home/kenshou/index.html>